

NTP時刻設定



時刻設定

Version 1.0.0

利用マニュアル

TECH-BEE

サポートメールアドレス tech-bee@mail.goo.ne.jp

ご意見・ご要望: <http://techbee.blog14.fc2.com/blog-entry-81.ht>

改定履歴

版	公開日	Version	摘要
第1版	2011/02/12	1.0.0	初版公開

目次

はじめに	1
準備	2
利用方法	3

はじめに

当プログラムは、任意のタイミングでNTPサーバーに接続してパソコンのシステムデートを更新します。

他のプログラムにこの機能を組み込もうとして意外に面倒だったために独立させました。

準備

1 動作環境

- ・ 対応PC Windows2000 SP4, XP SP3, Vista, 7 が動作する PC/AT互換機
- ・ 環境 .NetFramework2.0 以上

2 ファイル配置

- ・ ダウンロードしたファイルを解凍します。



解凍した内容は次のとおり

- setNtp.dll
当プログラム本体
 - setNtp_Manual_1_0_0.pdf
本マニュアルファイル
- ・ 解凍した内容のうち3つの DLL ファイルを任意のフォルダーに移動してください
(解凍したフォルダーのままでもかまいませんが、カスタムコントロールを配置する専用のフォルダーを用意することをお勧めします)

3 参照設定

- ・ 本プログラムを組み込んでいただく開発中のプログラムで My Project の 参照 から、2. で配置した setNtp.dll を参照します。

利用方法

1 利用方法

- ・ 内蔵するのは次のプロシージャひとつだけです。
次のようにご利用ください

```
Dim objNtp As New TechBee.setNtp
objNtp.gsub_setDateTime("ntp.nict.jp")
```

2 仕様

プロシージャ名	gsub_setDateTime
引数 1	NTPサーバーアドレス（IPアドレス）
2(オプション)	エラー時メッセージボックスタイトル
機能	指定したNTPサーバーに接続してパソコンのシステムデートを設定します。 ローカルネットワーク上のサーバーを指定することも出来ます。
利用例	gsub_setDateTime(strNtpServer, strProgramName)
補足	エラー発生時にメッセージボックスを表示します。 第2引数で指定した値は、そのメッセージボックスのタイトルに使用します。（デフォルト値は“時刻設定”です）
免責事項	NTPサーバーから取得した時刻をパソコンに設定するために最大0.7秒ほどかかってしまったことがあります。 （その時のパソコンの負荷によってきます） それがそのまま時刻のずれになってしまいます。